

赤城山の魅力

首都圏から車で約2時間半とアクセスのよい、日帰り登山や避暑地として人気の高いスポットです。黒檜山や駒ヶ岳、地藏岳など複数の山々から成り、初心者にも優しい登山ルートが整備されています。また、夏でも気温が22℃前後と涼しく、白樺林や高山植物に囲まれた自然の中でリフレッシュができます。5月下旬から6月中旬には、白樺牧場で約10万株のレンゲツツジが見頃を迎え、山全体が鮮やかなオレンジ色に染まります。大沼や小沼では、ワカサギ釣り以外にも、季節に応じてキャンプやボート、サイクリングなど多様なレジャーを楽しめます。大沼湖畔に建つ赤城神社は、女性の願いが叶う神社としても有名で、パワースポットとして参拝者が多く訪れています。四季折々で異なる表情を魅せる自然の宝庫、それが赤城山の大きな魅力です。



進化するリゾート赤城山

赤城山では現在、令和8（2026）年の完成を目指し、年間を通して自然体験を楽しめるリゾート化に向けた開発が進んでいます。山頂部の「県立赤城公園」内、ビジターセンター駐車場に新設される「赤城ビジターセンター」は山頂部周遊の拠点として、観光案内所やカフェ、キャンプ用品やアパレル、地元特産品を扱う施設になります。Wi-Fi環境を完備したコワーキングスペースや会議室も設けられ、ワーケーションでの利用も可能です。大沼高台の「大沼（おの）キャンプフィールド」には、電源を備えたキャンプサイトをはじめ、フリーサイト、ドッグランサイトなど、合わせて100区画が誕生します。中でも、建築家の隈研吾氏と共同開発したモバイルハウス「住箱-JYUBAKO-」は注目です。トイレやシャワーを備えたサンタリー棟、受付業務や物品販売の管理棟も設置され、快適なキャンプ体験を楽しめます。

OMIYAGE INFORMATION

赤城山 白樺クーヘン

赤城山の白樺林をイメージして作られた、程よい甘さやしっとりした食感が味わえるバームクーヘンです。バンディ塩原や青木旅館をはじめとした、AKAGI やる気塾加盟店限定で購入可能です。

赤城山を訪れた記念のお土産にいかがでしょうか。



YUMMY'S TOPIC!



バンディ塩原

大沼湖畔で食事・ボート・ワカサギ釣り・お土産を扱うお店。寒い時期には名物の鍋焼きお切込みうどんがおすすめです。